

エイリアン3 (1992)

ALIEN3

メディア 映画

ジャンル SF サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1992/08/22

公開情報 FOX

【キャッチコピー】

1979年、人類はエイリアンと遭遇。 1986年、それは永遠に去った。 1992年、今度は人類が危ない。あいつが戻って来た。

【解説】

「エイリアン2」のラストで地球への帰途に着いたスラコ号の船内に実はエイリアンが隠れていた、というのが発端となるシリーズ第3弾。

アチェロンから離脱したスラコ号は突発事故に見舞われ、リプリーたちは救命艇で惑星フィオリーナ161へ不時着。ひとり生き残り労働矯正施設に収容されたリプリーは、その星が過酷な環境にある監獄星である事を知った。事故の原因を究明しようとするリプリー。実は救命艇内部にはエイリアンが潜んでおり、囚人の飼い犬の体を借りて新たな姿へと成長していたのだ。逃げ場もなく、武器すらない状況下でエイリアンとリプリーの最後の死闘が始まろうとしていた……。

刑務所惑星に不時着したリプリーは、武器無し逃げ場無しの状況で、犬に寄生したため四足で走るドッグ・エイリアンと戦う事になる。宗教色を盛り込んだ荘厳な雰囲気の中、13年（製作年度'79～'92）に渡るリプリーとエイリアンの関係に決着をつけようとした構想は悪くないが、度重なる脚本の書き換えと監督交替劇に象徴されるように、プロダクションは混乱を極め、それが作品にも如実に浮び上がってしまった。シナリオは設定をうまく活かし切れず、リプリー以外のキャラクターが立たないままストレートな物語に終始し、これがデビュー作となるD・フィンチャーが目指したであろうユニークな絵造りは状況把握を困難にさせているだけとなった。

【クレジット】

監督	デヴィッド・フィンチャー	David Fincher
製作	ゴードン・キャロル	Gordon Carroll
	デヴィッド・ガイラー	David Giler
	ウォルター・ヒル	Walter Hill
製作総指揮	エズラ・スワードロウ	Ezra Swerdlow
共同製作	シガーニー・ウィーヴァー	Sigourney Weaver
原案	ヴィンセント・ウォード	Vincent Ward
脚本	デヴィッド・ガイラー	David Giler
	ウォルター・ヒル	Walter Hill
	ラリー・ファーガソン	Larry Ferguson
撮影	アレックス・トムソン	Alex Thomson
特撮	リチャード・エドランド	Richard Edlund
プロダクション デザイン	ノーマン・レイノルズ	Norman Reynolds
編集	テリー・ローリングス	Terry Rawlings

音楽
出演

エリオット・ゴールドデンサール	Elliot Goldenthal	
シガーニー・ウィーヴァー	Sigourney Weaver	エレン・リプリー
チャールズ・S・ダットン	Charles S. Dutton	ディロン
チャールズ・ダンス	Charles Dance	クレメンズ
ポール・マッギャン	Paul McGann	ゴリック
ブライアン・グローヴァー	Brian Glover	アンドリュース
ラルフ・ブラウン	Ralph Brown	アーロン
ダニー・ウェブ	Danny Webb	モース
クリストファー・ジョン・フィールズ	Christopher John Fields	レイنز
ホルト・マッキャラニー	Holt McCallany	ジュニア
ランス・ヘンリクセン	Lance Henriksen	ビショップ
カール・チェイス		フランク
レオン・ハーバート	Leon Herbert	ボッグス
ヴィンチェンツォ・ニコリ	Vincenzo Nicoli	ジュード
ピート・ポスルスウェイト	Pete Postlethwaite	デヴィッド
ポール・ブレネン		トロイ
ダニエル・エドモンド		